

令和5年度 モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府民の森ほりご園地

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
I 提案の履行状況に関する項目 (1) 施設の設置目的及び管理運営方針	施設の設置目的に沿った管理運営ができたか。 ①里山での生活体験、自然体験を通じて、環境教育を実践する拠点施設としての適正な管理 ②施設内の田畑における農作物の育成、収穫、調理などによる食育学習や郷土文化を学ぶ場の提供	・達成できなかった計画については、原因等を検証の上、来年度は実施できるよう努められたい。	・令和5年度の事業計画・実績等の検証結果を踏まえ、課題等を抽出した上で、事業計画の改善すべきところを洗い出し、施設の設置目的に沿った里山の宿泊施設や田畑の管理運営等を行うよう、指定管理者に要請する。	・里山の生活体験や田畑を活用したプログラムの実施に取り組み、利用者へ環境や食育などを学ぶ場を提供する。
I 提案の履行状況に関する項目 (4) 利用者の増加及びサービス向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の利便性の向上がなされたか。 ①小・中学生、親、教員を対象とした教育コンテンツの提供 ②20代から40代の企業・社会人を対象とした研修プログラム・研修プランの提供 ③インバウンドを対象とした里山体験の提供	・SDGs教育に関する小学生等の受け入れは、有効な取組みと考えられることから、地元の教育関係者、福祉関係者と一層連携を図ることで実績を増やすよう努められたい。	・小学生等の受け入れに向けて、地元の小学校や福祉関係の団体と連携し、利用者呼び込むよう指定管理者に要請する。	・地元の小学校や福祉団体等へ広報を行うとともに、施設利用のニーズを掘り起こす。 ・利用団体のニーズに沿ったSDGs教育のプログラムを実施することで、施設を有効活用し、利用者の増加やサービスの向上を図る。
I 提案の履行状況に関する項目 (8) 府施策との整合 ①行政の福祉化、就職困難者の雇用・就労	行政の福祉化に関する取組がなされたか。 ① 就職困難者の雇用・就労状況	・同様の事業所で、障がい者等の雇用がうまくいっている事例について研究するなど、積極的に指定管理者から働きかけをされたい。	・就労サポートプランを作成するため、地域の地域就労支援センターに相談するよう指定管理者に要請する。	・地域就労支援センター等を活用し、指定管理者自らが就労支援に向け働きかけを行い、雇用の実現に努める。
Ⅲ適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目 (1) 収支計画の内容、的確性及び実現の程度	①当初見込んでいた収入は得られていたか。 ②事業計画や前年度実績等と当年度実績とを比較、分析した結果はどうか。 ③自主事業の事例を調査し、取組可能な事例について導入を試みていたか。 ④経費は当初見込んだ範囲内で収まっていたか。 ⑤当初提案時の支出計画書や事業計画等と実績とを比較、分析した結果はどうか。	・今後、利用者へ提供する事業内容の質を低下させずサービスを向上していくためには、従業員数を増やすなど、安定した運営に努められたい。	・次年度以降展開する事業について、今年度の実績を踏まえた計画とするとともに、サービスの低下にならないよう事業規模に見合った数の従業員を配置すること等を指定管理者に要請する。	・収支計画のバランスを保ちながら、収支計画と収支実績が乖離しないよう従業員数を検討し、適正な管理運営を実施する。